

職場実習計画書・実習振り返りシート

①自職場における認知症ケア実践上の課題

②実習協力者（指導対象者）について

職 種：

資 格：

勤続年数： 年 認知症ケアの経験年数： 年

認知症ケア実践上の課題

（実習協力者の認知症ケア実践上の課題について、一人の利用者さんを思い浮かべて記入します。）

③取組み内容 *評価対象項目と評価方法の詳細については、認知症ケア能力評価表に記入

a) 評価方法の検討

b) 評価の実施

○知識・技術・考え方を評価する手段および実施日

- ・
- ・
- ・
- ・

c) 実習協力者（指導対象者）と課題案の合意を得る。

d) 指導計画の作成

④倫理的配慮

方法および実施日

- ・ 上司への説明

- ・ 実習協力者への説明と同意

- ・ チームへの説明

受講者氏名 ()

⑤実習における目標（実習終了後の姿）	
⑥実習スケジュール	
取組み内容	実施結果
1週目	
2週目	
3週目	
4週目	
その他 実習期間通して取り組むこと	
⑦実習評価	
・ 目標の達成状況	
・ 残された課題	
⑧指導者からのコメント（コメントを受けた内容について記入）	

()さん 認知症ケア能力評価表

記入者：

	ア. 評価対象項目	イ. 評価方法	実施日	ウ. 評価結果 できている点・課題
認知症ケアの知識				
アセスメント				
介護方法				
介護評価				

〈面接結果〉

認知症ケア能力評価表（評価項目例）

	ア. 評価対象項目	イ. 評価方法	実施日	ウ. 評価結果 できている点・課題
認知症ケアの知識	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症に関する昨今の施策の動向や内容 ○パーソンセンタード・ケア、意思決定支援等の基本理念等に関する基本的な知識 ○認知症の定義や診断基準 ○原因疾患の種類と特徴、中核症状、薬物療法等についての認知症に関する基礎知識 ○BPSDの定義、BPSDの種類と特徴、BPSDに関連する要因の種類と関係、原因疾患別のBPSDの特徴の基礎知識等 			
アセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症ケアへの目標の設定（BPSDへの緩和だけでなく予防を視野に入れた生活目標の重要性） ○認知症ケアに必要なアセスメント視点：BPSDの種類、程度の評価、発症時の表情、行動、発言、発症時の高齢者の状態、低下している認知機能や程度、正常な認知機能、周囲の環境（住環境、刺激等）、他の高齢者、家族、職員等との関係状態や個々の人間関係の特徴、過去、現在の生活状況（ADL、目標、活動、生活スタイル、趣味、嗜好等）等 			
介護方法	<ul style="list-style-type: none"> ○医師、看護師、PT、OT等と協力し、身体的な要因を緩和する等の調整方法 ○コミュニケーション方法 ○住環境や刺激の調整方法 ○心理的な安定、健康管理、環境適応の促進、意欲の向上等を実現するための活動機会の提供方法 ○他の高齢者、家族、職員との関係状態に応じた関係性の調整方法等 			
介護評価	<ul style="list-style-type: none"> ○BPSDの頻度や重症度の変化 ○高齢者の心理状態の変化 ○高齢者の生活状況や質の変化等 			

〈面接結果〉

() さん 認知症ケア指導計画書

記入者：

	指導課題	優先順位	指導目標	期間	具体的方法	頻度
認知症ケアの知識						
アセスメント						
介護方法						
介護評価						

〈実施上の留意事項〉